

つるがしま里山サポートクラブ 活動報告書 (令和3年度) 2021年度

活動日時	月	日	曜日	開始	終了	場所	会員参加数
	3	23	水	9:00	12:30	脚折菜園	9
活動名称	小彼岸桜苗の菜園への移植					報告者：小沼	

＜主な活動内容＞

会員宅で育苗してきた小彼岸桜苗を持ち寄り、脚折菜園に移植した。

＜主な移植手順＞

- 肥料を入れ耕してある菜園に5穴のマルチを敷く。
- 1列の3穴を使用し、3列単位おきに60cm支柱を建てる。(穴の西側に支柱を寄せる。)
- 支柱設置後にマルチを取り外す。
- 持ち寄った苗を鉢から掘り出し、苗の根の逆T字部分と長すぎる根をカットする。
- 支柱の東側にカットした桜苗を植え、土で土手を作る。
- 植え終わった苗に再度マルチを被せる。
- マルチから出ている苗の2か所をビニールタイにより支柱に括り付ける。
- マルチの外側に土を盛り、風でマルチがめくれないように固定する。
- 全体の灌水を十分に実施

＜課題・評価＞

前日に降雪があり、移植作業ができるか心配したが、会員の持ち寄った本数も多く、結果として、164本の苗を菜園に移植することができた。

＜里山参加会員＞

小沢弘、脇谷、小嶋、杉山、松下、橋本、小澤邦、佐野英、小沼

＜活動写真＞

